

平成23年3月期第1四半期
決算説明資料



株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

【目 次】

※ 下記では、三菱UFJフィナンシャル・グループは「持株」、三菱東京UFJ銀行は「銀行」、三菱UFJ信託銀行は「信託」と省略して表示しております。

また、【2行合算】は、三菱東京UFJ銀行及び三菱UFJ信託銀行の単体ベースの単純合算であります。

1. 損益状況	【持株 連結】【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	1
2. 金融再生法開示債権	【2行合算+信託勘定】【銀行 単体】【信託 単体】【信託勘定】	5
3. 有価証券	【持株 連結】【銀行 単体】【信託 単体】	6
4. ROE	【持株 連結】	9
5. 預貸金利回	【2行合算】	9
6. 預金、貸出金の残高	【2行合算】	9
7. 信託財産残高表	【信託 単体】	10
(参考) 証券化商品等のエクスポージャー		11

1. 損益状況

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:億円)

	23年3月期 第1四半期	22年3月期 第1四半期	増 減
1 連結業務粗利益	9,106	8,734	371
2 (信託勘定償却前連結業務粗利益)	(9,106)	(8,734)	(371)
3 資金利益	5,016	5,552	△ 536
4 信託報酬	240	243	△ 3
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	2,242	2,333	△ 91
7 特定取引利益	678	843	△ 164
8 その他業務利益	927	△ 238	1,166
9 うち 国債等債券関係損益	783	178	604
10 営業費	5,151	5,415	△ 264
11 うちのれん償却額	82	82	0
12 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定・のれん償却前)	4,037	3,401	636
13 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	3,954	3,318	636
14 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	397	△ 266	663
15 連結業務純益(注)(13+5+14)	4,351	3,052	1,299
16 臨時損益(△は費用)	△ 1,360	△ 1,689	328
17 与信関係費用	△ 1,100	△ 1,632	532
18 貸出金償却	△ 601	△ 529	△ 71
19 個別貸倒引当金繰入額	△ 512	△ 1,084	571
20 その他の与信関係費用	13	△ 17	31
21 株式等関係損益	11	302	△ 291
22 株式等売却益	262	384	△ 122
23 株式等売却損	△ 33	△ 26	△ 6
24 株式等償却	△ 217	△ 55	△ 161
25 持分法による投資損益	△ 82	4	△ 87
26 その他の臨時損益	△ 188	△ 364	175
27 経常利益	2,991	1,363	1,627
28 特別損益	△ 113	29	△ 143
29 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
30 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	-	-
31 うち 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 244	-	△ 244
32 税金等調整前四半期純利益	2,877	1,392	1,484
33 法人税、住民税及び事業税	225	174	50
34 法人税等調整額	730	290	439
35 法人税等合計	955	465	490
36 少数株主損益調整前四半期純利益	1,921	927	994
37 少数株主利益	258	167	90
38 四半期純利益	1,663	759	904

(注) 連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費
 - その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - のれんの償却費用(経常) - 内部取引

(参考)

39 与信関係費用総額(△は費用)(5+14+17+29+30)	△ 703	△ 1,898	1,195
----------------------------------	-------	---------	-------

【2行合算】

(単位:億円)

	23年3月期 第1四半期	22年3月期 第1四半期	増 減
1 業務粗利益	5,734	5,078	655
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(5,734)	(5,078)	(655)
3 資金利益	3,425	3,750	△ 325
4 信託報酬	179	181	△ 2
5 うち与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	1,012	1,088	△ 75
7 特定取引利益	344	371	△ 27
8 その他業務利益	771	△ 314	1,086
9 うち国債等債券関係損益	748	164	583
10 営業費	3,042	3,158	△ 116
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	2,691	1,919	772
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	175	20	154
13 業務純益(11+5+12)	2,867	1,940	926
14 臨時損益(△は費用)	△ 945	△ 949	3
15 与信関係費用	△ 432	△ 805	373
16 貸出金償却	△ 222	△ 493	270
17 個別貸倒引当金繰入額	△ 210	△ 302	91
18 その他の与信関係費用	1	△ 10	11
19 株式等関係損益	△ 439	186	△ 626
20 株式等売却益	245	269	△ 23
21 株式等売却損	△ 38	△ 24	△ 14
22 株式等償却	△ 646	△ 57	△ 588
23 その他の臨時損益	△ 73	△ 329	256
24 経常利益	1,921	991	930
25 特別損益	△ 52	82	△ 135
26 うち貸倒引当金戻入益	21	14	7
27 うち偶発損失引当金戻入益(与信関連)	14	37	△ 22
28 うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 167	-	△ 167
29 税引前四半期純利益	1,868	1,073	794
30 法人税、住民税及び事業税	74	63	11
31 法人税等調整額	628	285	343
32 法人税等合計	703	348	354
33 四半期純利益	1,165	725	440

(参考)

34 与信関係費用総額(△は費用)(5+12+15+26+27)	△ 221	△ 733	512
----------------------------------	-------	-------	-----

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	23年3月期 第1四半期	22年3月期 第1四半期	増 減
1 業務粗利益	4,811	4,256	555
2 資金利益	3,021	3,346	△ 325
3 役務取引等利益	822	919	△ 97
4 特定取引利益	312	325	△ 12
5 その他業務利益	654	△ 335	990
6 うち 国債等債券関係損益	605	140	465
7 営業費	2,557	2,652	△ 94
8 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,253	1,604	649
9 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	175	20	154
10 業務純益(8+9)	2,429	1,624	804
11 臨時損益(△は費用)	△ 876	△ 865	△ 11
12 与信関係費用	△ 431	△ 792	361
13 貸出金償却	△ 221	△ 480	259
14 個別貸倒引当金繰入額	△ 210	△ 302	91
15 その他の与信関係費用	1	△ 10	11
16 株式等関係損益	△ 390	193	△ 584
17 株式等売却益	223	266	△ 42
18 株式等売却損	△ 35	△ 22	△ 13
19 株式等償却	△ 578	△ 50	△ 528
20 その他の臨時損益	△ 54	△ 266	211
21 経常利益	1,552	759	793
22 特別損益	△ 66	69	△ 135
23 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
24 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	13	35	△ 21
25 うち 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 152	-	△ 152
26 税引前四半期純利益	1,486	828	657
27 法人税、住民税及び事業税	58	69	△ 11
28 法人税等調整額	488	229	258
29 法人税等合計	546	299	247
30 四半期純利益	939	529	410

(参考)

31 与信関係費用総額(△は費用)(9+12+23+24)	△ 242	△ 737	494
-------------------------------	-------	-------	-----

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	23年3月期 第1四半期	22年3月期 第1四半期	増 減
1 業務粗利益	922	821	100
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(922)	(821)	(100)
3 信託報酬	179	181	△ 2
4 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
5 資金利益	403	403	0
6 役務取引等利益	190	168	21
7 特定取引利益	32	46	△ 14
8 その他業務利益	116	20	95
9 うち 国債等債券関係損益	142	23	118
10 営業費	484	506	△ 21
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	437	315	122
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
13 業務純益(11+4+12)	437	315	122
14 臨時損益(△は費用)	△ 68	△ 83	14
15 与信関係費用	△ 1	△ 12	11
16 貸出金償却	△ 1	△ 12	11
17 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
18 その他の与信関係費用	-	-	-
19 株式等関係損益	△ 49	△ 7	△ 41
20 株式等売却益	21	2	18
21 株式等売却損	△ 3	△ 2	△ 0
22 株式等償却	△ 67	△ 7	△ 60
23 その他の臨時損益	△ 18	△ 63	44
24 経常利益	368	232	136
25 特別損益	13	12	0
26 うち 貸倒引当金戻入益	21	14	7
27 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	0	2	△ 1
28 うち 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 14	-	△ 14
29 税引前四半期純利益	382	244	137
30 法人税、住民税及び事業税	16	△ 6	22
31 法人税等調整額	140	55	84
32 法人税等合計	156	48	107
33 四半期純利益	225	196	29

(参考)

34 与信関係費用総額(△は費用)(4+12+15+26+27)	20	3	17
----------------------------------	----	---	----

2. 金融再生法開示債権

【2行合算+信託勘定】

(単位:億円)

	22年6月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,746	1,942
危険債権	8,693	8,450
要管理債権	3,784	3,095
金融再生法開示債権(A)	14,224	13,487
総与信合計(B)	867,167	896,185
開示債権比率(A)/(B)	1.64%	1.50%

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	22年6月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,694	1,830
危険債権	8,077	7,828
要管理債権	3,589	2,901
金融再生法開示債権(A)	13,361	12,559
総与信合計(B)	762,840	790,324
開示債権比率(A)/(B)	1.75%	1.58%

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	22年6月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	50	110
危険債権	614	620
要管理債権	188	186
金融再生法開示債権(A)	853	918
総与信合計(B)	103,107	104,610
開示債権比率(A)/(B)	0.82%	0.87%

【信託勘定】

(単位:億円)

	22年6月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	1
危険債権	1	1
要管理債権	7	7
金融再生法開示債権(A)	9	10
総与信合計(B)	1,220	1,251
開示債権比率(A)/(B)	0.79%	0.80%

3. 有価証券

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	22年6月末		22年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
満期保有目的の債券	32,974	942	34,177	827

(単位:億円)

	22年6月末		22年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
その他有価証券	622,230	4,999	604,063	8,127
株式	36,557	1,332	42,773	6,817
債券	453,561	2,973	433,766	1,171
その他	132,111	692	127,523	138
外国株式	2,365	329	2,825	735
外国債券	113,020	2,167	107,025	772
その他	16,725	△ 1,803	17,671	△ 1,370

【三菱東京UFJ銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	22年6月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	12,061	522	12,896	391
子会社・関連会社株式	1,200	△ 136	1,557	△ 321

	22年6月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	516,501	3,062	497,919	5,178
株式	28,662	△ 481	33,665	3,856
債券	413,887	2,650	393,741	1,043
その他	73,950	892	70,512	277
外国株式	1,368	401	1,521	545
外国債券	60,513	1,361	56,693	456
その他	12,068	△ 870	12,297	△ 723

【三菱UFJ信託銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

(単位:億円)

	22年6月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	15,402	190	15,558	223
子会社・関連会社株式	403	△ 50	403	△ 24

(単位:億円)

	22年6月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	78,883	503	77,872	1,233
株式	7,513	404	8,721	1,463
債券	36,029	347	36,203	159
その他	35,341	△ 248	32,947	△ 389
外国株式	9	2	11	3
外国債券	31,181	577	28,063	269
その他	4,150	△ 828	4,872	△ 662

4. ROE【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:%)

	23年3月期 第1四半期	22年3月期 第1四半期
当期純利益ベース(注)	7.98	4.12

(注)ROEは、以下の式により算出しております。

$$\frac{(\text{四半期純利益} \times 4) - \text{非転換型優先株式年間配当相当額}}{\{(\text{期首株主資本合計} - \text{期首発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} - \text{期末発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期末為替換算調整勘定})\}} \times 100$$

5. 預貸金利回【2行合算】

(国内業務部門)

(単位:%)

	23年3月期 第1四半期	22年3月期 第1四半期
貸出金利回	1.43	1.59
預金等利回	0.14	0.21
預貸金利回差	1.28	1.37

6. 預金、貸出金の残高【2行合算】

(単位:億円)

		22年6月末	22年3月末
預金	末残	1,151,684	1,164,882
	平残	1,143,022	1,123,517
貸出金	末残	769,495	793,643
	平残	776,494	809,394

(単位:億円)

		22年6月末	22年3月末
国内預金残高(末残)(注)		1,061,893	1,075,978
うち個人預金		638,228	630,453

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

7. 信託財産残高表【三菱UFJ信託銀行 単体】

(職務分担型共同受託財産合算分)

(単位:億円)

	当第1四半期末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
資産		
貸出金	1,472	1,553
有価証券	485,630	482,507
信託受益権	297,492	302,538
受託有価証券	11,111	11,914
金銭債権	103,222	101,828
有形固定資産	89,503	89,659
無形固定資産	1,328	1,336
その他債権	21,226	18,812
コールローン	10,991	10,602
銀行勘定貸	15,700	15,593
現金預け金	17,499	16,260
合計	1,055,179	1,052,606
負債		
金銭信託	169,163	168,078
年金信託	114,624	121,674
財産形成給付信託	130	128
貸付信託	335	426
投資信託	290,772	282,815
金銭信託以外の金銭の信託	20,362	21,217
有価証券の信託	12,378	12,814
金銭債権の信託	107,463	105,775
動産の信託	323	360
土地及びその定着物の信託	935	934
包括信託	338,690	338,381
合計	1,055,179	1,052,606

(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産を合算しております。

(参考)

証券化商品等のエクスポージャー

平成22年6月末時点における証券化商品等への投資の状況は、以下のとおりです（管理ベース、金額は億円単位の四捨五入による10億円刻み）。

◇ 残高・評価損益・実現益

- ▶ 22年6月末の残高は、格下げ・価格下落リスクのある銘柄の売却および償還により、全体として22年3月末比0.18兆円減少の1.56兆円となりました。
- ▶ 同評価損益は、22年3月末比180億円改善し、△1,070億円となりました。
- ▶ 22年度第1四半期の損益（P/L）への影響額は、市況の回復により、グループ全体で10億円の利益となりました。

(億円)

	残高 ^(※1)		評価損益		内、満期保有目的の債券 ^(※2)	
		22年3月末比		22年3月末比	残高	評価損益
1 住宅ローン証券化商品(RMBS)	690	△ 120	40	10	0	0
2 うちサブプライムRMBS	190	△ 30	60	10	0	0
3 商業用不動産証券化商品(CMBS)	210	△ 10	△ 20	0	0	0
4 企業向けローン証券化商品(CLO)	13,740	△ 1,500	△ 1,050	150	11,280	△ 820
5 その他の証券化商品(カード等)	940	△ 120	△ 40	10	260	△ 10
6 債務担保証券(CDO)	60	△ 20	0	0	0	0
7 うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0
8 合計	15,630	△ 1,770	△ 1,070	180	11,540	△ 820

(※1) 残高は減損後、評価損控除前。

米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品は含まれていません(以下同様)。

(※2) 実務対応報告第26号「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(平成20年12月5日、企業会計基準委員会)の公表に伴い、平成21年1月末以降に保有証券化商品の一部を「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」に区分変更しています。なお、上記満期保有目的の債券の残高・評価損益は、区分変更前の簿価を基準としています。

◇ 格付別分布

- ▶ 企業向けローン証券化商品(CLO)の一部格下げにより、証券化商品等の投資残高に占めるトリプルA格の投資残高の割合は22年3月末比6%減少し、27%となりました。
- ▶ 証券化商品等の投資残高の76%はダブルA格以上となっています。

(億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
9 住宅ローン証券化商品(RMBS)	160	50	70	60	340	0	690
10 うちサブプライムRMBS	90	20	0	20	80	0	190
11 商業用不動産証券化商品(CMBS)	100	10	30	60	10	10	210
12 企業向けローン証券化商品(CLO)	3,570	7,330	1,190	790	850	0	13,740
13 その他の証券化商品(カード等)	330	300	90	180	40	0	940
14 債務担保証券(CDO)	20	30	0	0	10	0	60
15 うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0	0
16 合計	4,180	7,710	1,380	1,100	1,250	10	15,630
17 比率	27%	49%	9%	7%	8%	0%	100%
18 比率(22年3月末)	33%	46%	7%	7%	7%	0%	100%

◇ レバレッジド・ローンの状況

- ▶ レバレッジド・ローン証券化商品の組成・販売業務は行っていないため、在庫ローンは保有していません。
- ▶ 22年6月末時点のLBOローンの残高は、下表のとおりです。

(億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計	22年3月末比
1 LBOローン ^(※3) (コミットメント・ベース残高)	440	1,000	330	2,620	4,390	△ 430
2 うちブック・ベース残高	260	890	310	2,450	3,920	△ 270

(※3)一部リファイナンス後の残高を含む。

◇ SPE（特別目的事業体）の状況

- ▶ 顧客資産の証券化を目的とした ABCP の発行に関するスポンサー業務を行っています。
- ▶ ABCP コンデュイット(ABCPを発行する特別目的会社)の22年6月末買収資産残高は3.28兆円(うち、海外は0.88兆円)となっています。
- ▶ 買収資産の種類は主として売掛債権であり、住宅ローン債権は含まれていません。

以 上

<用語の解説>

RMBS	:住宅ローンを裏付資産とする資産担保証券
CMBS	:商業用不動産担保ローンを裏付資産とする資産担保証券
CLO	:企業向けローンを裏付資産とする資産担保証券
CDO	:社債、企業向け債権、クレジット・デフォルト・スワップ等を裏付資産とする資産担保証券
ABS CDO	:RMBS等の証券化商品を裏付資産とする資産担保証券(二次証券化商品)
LBOローン	:被買収会社の資産や将来キャッシュ・フローを担保とする貸出
ABCP	:金銭債権等を担保としてSPC(特別目的会社)が発行するコマーシャル・ペーパー